



奈留高校 学校便り

令和5年

鍛錬坂

10月26日発行

第207号

奈留高校 E島 E明日 E仲間

校長室から 校長 釘島正智

先日、職員の間で、文書中の表記は「ご理解、ご協力」か「御理解、御協力」かという話になりました。

行政機関の公用文については「公用文における漢字使用等について」の中で、①続く語を漢字で書く場合は原則として漢字（御+挨拶、御+協力）②続く語を仮名で書く場合は原則として仮名（ご+もつとも）、とされています。一方、「朝日新聞の用語の手引き」や「毎日新聞用語集」によると、①原則として仮名（ごあいさつ、ご協力）②漢字で書く習慣が強いものや、固有名詞的なものは漢字（御用達、御三家）、となっています。また、「NHK新用字用語辞典」では、基本的に「仮名書き」で、漢字の語が続くときは漢字でもよい、「御所」のようにそれを除くと一語とならないものや「ぎょ」と読む場合は漢字で書く、とあります。

一般的には「原則ひらがな」でよいようですが、新聞における「習慣」や「固有名詞的」の部分にはやや曖昧さがあったり、放送の世界では声に出して読む際の事故を防ぐルールが設けられたりしています。公文書ではその性質上、フォーマルさ、丁寧さ、そして統一性がより重視されるため「漢字が続くなら御～」という分かりやすい線引きが行われたのではないのでしょうか。高校は行政機関ではありませんが、公的機関としてそこに合わせることにしました。勿論、「ご」の方が柔らかくてよいという意見もありますし、私などは「御飯」よりも「ご飯、ごはん」の方が美味しそうなんだけど、と不真面目に考えてしまいますが、

さて、「御」と「ご」の違いはともかく、適切でない表現、使ってはいけない表現も数多くあり、注意が必要です。その一つは、「誤った表現」です。「的を得る」「足下をすくわれる」「声をあらげる」「采配を振るう」「新規巻き返し」「しかめつらしい」「押しも押されぬ」「熱にうなされる」などはよく話題になります。また、「上意下達」「舌鼓を打つ」「間髪を入れず」のようにしばしば誤った読み方をされるものもあります。「役不足」「確信犯」「～させていただく」などは誤用が多い代表例です。

人を傷つけてしまいかねない表現もあります。「片手落ち」「足きり」「手短に」「めくら判/印」など障がいに関わる表現が、そうとは意識されずに使われることがあります。「男/女らしい」「女々しい」「看護婦」「キャリアウーマン」など男尊女卑的な考えや男女の役割・職業に関する固定観念に由来する表現も、減りつつあるとはいえ、未だに使われることがあります。ちなみに、「雌雄を決する」や「雌伏」も危ないのではと思い調べてみましたが、こちらは意見が分かれるところでした。

適切な、あるいは正しい日本語を、目的や場面にに応じて使い分けができるようになりたいと思いますし、奈留高生にもそうなって欲しいと思っています。「知らないことを謙虚に学ぶ姿勢」と「知らない人を非難したり見下したりしない姿勢」。学び合える環境、学び合える社会には両方が必要であると考えています。

なお、とりあげた表現の言い換え等は紙面の都合で割愛しました。ホームページに<付録>として掲載させていただきます(×)掲載して(○)おりますので、興味のある方はご覧ください(生徒の皆さんには「①興味を持つこと②付録を読むこと」を私からの週末課題とします)。



行事予定

11月 November

- | | |
|---|--|
| 2日(木) マラソン大会 | 18日(土) バドミントン県新人戦(～19日) |
| 4日(土) 進路マップ・対外模試(1・2年)
公務員模試・就職模試(2年) | 20日(月) 期末考査(2年)(～24日) |
| 5日(日) 対外模試(2年) | 22日(水) 期末考査(1・3年)(～28日) |
| 6日(月) NAPER週間(～10日)
ホストファミリー連絡協議会 | 23日(木・祝) 五島地区PTA研修会 |
| 11日(土) 共通テストプレ(3年・～12日) | 26日(日) 全商ビジネス文書実務検定試験
修学旅行(2年)(～12/2) |
| 12日(日) 全商ビジネス計算実務検定試験 | 28日(火) 容儀指導 |
| 13日(月) 高校入試相談会(中学生保護者対象)
2学期末考査時間割発表(2年) | 29日(水) 放課後補習(3B)
(～12/2) |
| 15日(水) 2学期末考査時間割発表(1・3年) | |
| 17日(金) 家庭科技術検定 | |

共通テスト100日前集会



10月5日(木)大学入学共通テスト100日前集会が実施されました。教頭先生から受験予定者に、これからの時間の使い方についての話がありました。また、共通テストを受験しない生徒、進路内定者へも、これからの過ごし方についてアドバイスがありました。残り100日となった共通テストに向け、クラス一丸となって受験態勢に臨み、さらに気持ちを引き締める会となりました。代表生徒の窄中君の「人生の中で一番勉強した100日にしたい」という言葉を全員が受け止め、頑張ってもらいたいと思います。

2年生トランセクトウォーク



11月18日(水)総合的な探究の時間に2年生がトランセクトウォークを行いました。先日の事前学習でも講師を務めていただいた鎮西学院大学の加藤教授にお越しいただき、一緒に奈留島を散策しました。普段は気に留めない海や空き家、郵便ポストや猫など様々なものに改めて目を向けたり、島の人たちに話を聞いたりして、奈留の伝統や魅力をたくさん発見できました。今後はトランセクトウォークでの発見や気づきをもとに、奈留島のフォトマップを制作していく予定です。また、11月8日(水)には1年生のトランセクトウォークを予定しています。



〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087
奈留高校ホームページ <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

ホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます ⇒



★Instagramはじめました★
学校での生徒の様子などを投稿しています。
フォローお願いします!⇒



生徒会紹介



こんにちは。新しく生徒会長を務めさせていただきます2年の四辻瑠那です。公約は「奈留高校と地域とのつながりを深めること」です。地域とのイベントを増やし、奈留高校ならではの地域とのつながりをより深められるよう、まず私自身が積極的に動いていきたいと思えます。

そして、前生徒会長の窄中先輩が、昨年作ってくださった目安箱を、今年はさらに活用していき、生徒会役員のみならず先陣を切って学校全体を盛り上げていきます。皆さんの投票によって生徒会長に就任させていただいたという緊張感と責任感を持ち、約一年間、私なりに頑張っていきますので、どうかよろしくお願ひいたします。



★ペンリレー☆角田先生

秋と言えば「スポーツの秋」「読書の秋」などと言われます。今まで色々なスポーツを体験してきましたが、奈留に来て初めて体験したのがあります。夏祭りでのペロン、そして綱引きです。やってみて分かることは多く、楽しさと奥深さを感じました。また、どちらも地域と関わる中で得られた経験で、改めて繋がり大切さを感じました。

ところで、綱引きは英語で何と言うかご存知でしょうか。「tug-of-war」と言うそうです。ALTのソフィー先生から「Do you know tug-of-war?」と綱引き大会のことを聞かれたときに分からなくて、教えてもらいました。それをきっかけに辞書を引いてみると「tug=強く引っ張ること」だそうで、「a tug and a pull」でも綱引きを表現できるそうです。確かに、「pull=引く」ですよね。何気ない会話から一つ賢くなった気がします。

今まで読んだ本の中で、印象に残っている表現があります。当時現役東大生の西岡杏誠さんが著した『東大思考(東洋経済新報社)』という本にある、「日常生活の解像度を上げる」という表現です。これは「日常生活の中で疑問を持つ」ということで、実際に意識してみると、生活が豊かになったように感じます。

ペンリレーに際して、奈留島での生活を、何事にもチャレンジし、地域と関わり、色々なことに興味を持って送っていきたくて思いました。今後ともよろしくお願ひいたします。



校内マラソン大会予告

令和5年度 奈留高等学校マラソン大会

- 1 期日 令和5年11月2日(木) 小雨決行 雨天延期(7日(火))
2 日程 13:45~14:25 マラソン女子の部(40分)
14:30~15:10 マラソン男子の部(40分)

※スタート、ゴール共に奈留離島開発総合センター前

交通にご迷惑おかけしますがご了承ください。沿道でのご声援をよろしくお願ひいたします。



五島綱引き選手権IN奈留



10月15日(日)五島綱引き選手権IN奈留が開催されました。奈留高校からは男女混合の部に生徒チーム(あぶりかるび)及び職員チーム(奈留高校)、一般の部に五島南高校との合同チーム(奈留南)で、合計3チームが参加しました。

4年ぶりの開催ということもあり、競技綱引きはほぼ全員未経験でしたが、地域の皆さんに教えてもらいながら力いっぱい競技を楽しみました。生徒たちは、競技では残念ながら一勝をつかむことができませんでしたが、最後まで諦めず綱を引く姿に会場からは多くの声援をいただきました。参加した生徒たちは「来年も参加して、今年のリベンジがしたい。」と語っていました。

五島綱引き選手権の様子は、後日、五島つばきチャンネルにて放送予定とのことです。生徒たちはタイトルコールも務めておりますので、ぜひご覧ください。



検定合格者



- ・全国高等学校家庭科技術検定 被服製作4級 6名 合格
- ・ // 食物調理4級 4名 合格

※ 上記合格者は、2学期に3級受検に挑戦します。